

## 日本の女子大学のキャリア教育と初年次教育

東 聖子

2011年9月6日に、教育改革ICT戦略会議にて、国際基督教大学理事長（日本IBM株式会社最高顧問）北城恪太郎氏の「これからの大学マネジメント」という覚醒させられる話を聞いた。2100年には日本の人口は半数以下となり、＜企業も大学もともにイノベーションによる価値の創造＞が必須であり、企業としては若者は＜活力と瞳の輝きを持った、グローバル社会でやってゆける人材＞がほしいと言われた。また、慶應義塾大学前塾長の安西祐一郎氏は「未知の時代を生き抜く力を身につける高等教育の在り方」の講演において、「アジア最初のイノベーション国家の実現」「自ら考え、自ら行動し文化的背景の違う人間と協力できる人材」「学び続けることのできる力」「利害を深い思慮と戦略をもって調整できる能力」などが重要であり、21世紀を生き抜く人材に必要な資質は、「知情意の総合」であると指摘された。

人間の歴史において、若者にとって自分の未来はつねに想定外であろう。その未来に力となりうる能力を高等教育機関ではできるだけ身につけるべきである。女子教育ということに限定した場合に、どんなキャリア教育が見えてくるだろうか。いくつかの特色ある例を眺めてみたい。

特に、短期大学は2年間という短い期間の教育機関であるが、その1年目における基礎教育の在り方をさまざまな短期大学・大学の取り組みを通して考究してみたい。

① **湘北短期大学**（ソニー学園）文部科学省のGP（Good Practice 優れた取組）を過去において6、7度も選定されている。平成21年度は2つのプログラムであり「【テーマA】現代型社会人育成を俯瞰する入学前教育構築」「【テーマB】『勇気づけ企業面接会』による仕事への意欲と社会人基礎力の育成」であった。

② **京都文教短期大学** 文部科学省平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」（テーマB）に「やる気・本気・根気—学生の成長実感をも高める就職支援の実践—」というテーマが採択された。内容は、学生自身が学士力を高め、学生が社会貢献すべく自分を生かす意志を自覚し、成長実感をもめることを目指すという、派手さはないが、ごく堅実なキャリア活動である。各講座のなかで社会性を学び、一人ひとりを見逃さない「ひと対ひと」の対応を重視している。キャリアカウンセラーがよく機能している。

③ **東京女学館大学** 学生支援GPに選定されたのは「卒業成長値を高める『10の底力』」であった。定員115名の小規模な単科大学であり、教育課程全体を通してキャリア教育を行っている。「10の底力」とは「コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、ディスカッション能力、国際感覚・多文化理解能力、外国語運用能力、調査能力、IT能力、クリティカ

ル思考、コンセプチュアルスキル（問題発見・提案・実行力）、自己理解能力」の10の底力である。担当教員は、自分の授業で達成できる2つの力を選ぶ。教員同士のコンセンサスがうまくいっており、学生の授業評価でも約7割が満足しているという。国際教養学部国際教養学科という学科の特色にも合致しているようだ。ICT会議でGP推進室長の加藤千恵先生の若々しい報告をうかがった。（『大学教育と情報』Vol.19 No.2（通巻131号）、2010.9.）

④ **東京女子大学** GPとして、文部科学省に認められた大学の取り組みは次のものである。「女性学・ジェンダーの視点にたつ教育展開（キャリアを探索し自分自身で人生を設計する力を育成する教育を展開している）」「キャリア・イングリッシュ・アイランド（国際社会において積極的に仕事で活躍できる「行動的な英語力」を育成するプログラム）」「東京女子大学キャリア・ツリー（自己を確立し、社会参画のための総合的キャリア構築支援）」「マイライフ・マイライブラリー（学生の社会的成長を支援する滞在型図書館プログラム）」一人一人の女子学生が、国際社会を見据えてライフプランを設計するための支援システムがある。

⑤ **昭和女子大学** 数多くのGPが採択されているが、キャリア支援関係では近年の「【テーマB】緊急課題への対応と実社会連携型キャリアビジョン育成プログラム」がある。これは、緊急課題対応のため、学生の就職活動をタイムリーに把握できるよう、学内組織と情報システムを補充・強化するものだ。内定の状況などを把握し、個別相談やコーチングを行い、活動の見直しや企業発見へとスムーズに導く。また、卒業生データを整備してネットワークを構築し、さまざまなキャリアで働く女性を活用したワークショップを開催する。ロールモデルとなる卒業生との交流の機会を設けて、学生が早くからキャリアビジョンを確立して、職業を選択し、積極的に就職活動に取り組むように導く。

また、坂東眞理子学長の『夢を実現する7つの力』（ロング新書・2011、4月）が出版されている。〈夢を実現する7つの力〉とは、1 グローバルに生きる力、2 外国語を使う力、3 ITを使いこなす力、4 コミュニケーションをとる力、5 問題を発見し目標を設定する力、6 一歩踏み出して行動する力、7 自分を大切に力、というものである。昭和女子大学は、またリカレント教育にも熱心であり、〈「女性のための再就職・起業支援」ブラッシュアップキャリア塾〉という講座も行っている。2011年9月16日に、本学の女性学研究所の主催、亀田温子教授プロデュースによる、昭和女子大学客員教授・福沢恵子氏「大学における就業支援—2つの女子大学の事例から—」の講座があり、卒業生のリカレント教育やメンター制度などに啓発された。

以上、アトランダムに日本の女子短期大学や女子大学のGPを中心とした、キャリア支援の独自の取り組みのいくつかを眺めてみた。やはり、その短大・大学の学風や建学の精神にかなった、キャリア支援をプロデュースすることが肝要であるようだ。

次に、初年度教育ということであるが、手元に2例の東北の国立大学における、大学1年生を対象としたスタートアップセミナーのテキストと、大学1年生の基礎ゼミ実践集がある。

① 山形大学基盤教育院編『スタートアップセミナー学習マニュアル なせば成る!』（2010.1.第1版、山形大学出版会）は、大学入学直後の1年生を対象にしたテキストである。結城章夫学長の序に、新しい教養教育を「基盤教育」とし、「人間とは何であるのか、人生をどう生

きるべきかという根源的な問いをいつも心に抱いて」ほしい。「長い人生を強く、豊かに生きていくための人としての総合的な力「人間力」を磨き、鍛えることを大きな目標としています」ともある。また、「なせば成る！」は、米沢藩の第9代藩主である上杉鷹山公の言葉（「上杉家文書」）に由来しているという。学びの技法、プレゼンテーションを学ぶ、グループで学ぶ、レポートを書く、調査・情報収集の方法の全5章からなっている。これは、学問方法の基礎テキストである。プレゼンテーション・ロールプレイ・ディベート・傾聴力・作文力等、キャリア教育にも重なってくる。

② 東北大学高等教育開発推進センター編『「学びの転換」を楽しむ—東北大学基礎ゼミ実践集—』（H18年度、東北大学出版会）大学1年生の基礎ゼミの報告書であるが、実践型のFDにもなっている。「基礎ゼミ」の効果としては①主体的に学習し、柔軟な思考と多角的な視野から把握できる学生が育ちつつあること、②担当教員が自ら工夫した授業の教育的効果に手をこたえを感じて、教育の面白さを再認識しているという。各大学の初年次における少人数教育の参考になればと記されている。これは、教員が考えた独創的なテーマを15回のゼミで展開し、自由な発想で実施された授業の記録集である。

本学の〈表現文化学科〉においても、短期大学の1年次で少人数の「基礎ゼミ」を設定している。そこで、ライフスキルの十文字短大バージョンを展開したく考えている。それは、キャリア支援と知的学習入門を兼ねるものとなるだろう。また、教員相互のFDによる情報交換や刺激しあうことも重要であろう。

.....

次章では、海外におけるライフスキル教育を論じていく。その関係資料を紹介しておく。文部科学省生涯学習政策局調査企画課編『諸外国の教育改革の動向—6か国における21世紀の新たな潮流を読む—』（2010.4.ぎょうせい）には、アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ドイツ、中国、韓国における1990年代以降の教育改革の動向についてまとめられている。最後に分野別の比較対照表があり、当時の時代背景を表している。

また、キャリア教育については、『平成21年度調査研究等特別推進経費 調査研究報告書「学校におけるキャリア教育に関する総合的研究—児童生徒の社会的自立に求められる資質・能力を育むカリキュラムの在り方について—」諸外国におけるキャリア教育』（2010.3.国立教育政策研究所）は、アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ドイツ、ロシア、デンマーク、フィンランド、スウェーデン、オーストラリア、シンガポール、香港、韓国、台湾、……などを考察している。名取一好氏は、キャリア教育が「学校と社会の接続」という視点を提起したという。石嶺ちづる氏は、「キャリア教育の父」マーランドが提唱したキャリア教育は、就学前から高等教育に至るまでの全ての教育段階における全教育活動を、キャリア発達の視点から再構成する試みとして構想され、たものともいう。シンガポールの「社会的及び情緒的学習」における主な能力には、「自己意識・自己形成、社会意識、自己管理、関係管理、意思決定」の5領域が挙げられていて社会意識が高く、自己管理能力が高く要求されているようだ。一市民としての在り方にもその国民性や社会構造が影響していると考えられる。